

令和7年度加古川駅周辺回遊性等創出業務プロポーザル審査基準

1 概要

令和7年度加古川駅周辺回遊性等創出業務について、下記のとおり評価を行い、契約候補者等を選定する。なお、総額が9,900,000円（税込）を超えた場合は失格とする。

(1) 評価概要

企画提案の内容について、企画提案の評価、業務遂行の評価、見積額の評価を行い、その合計点を総合評価（200点満点）とする。

評価内容	配点
企画提案の評価	130点
業務遂行の評価	30点
見積額の評価	40点

(2) 最低基準

見積額の評価を除く160点満点中96点を最低基準とし、各委員の評価の合計が最低基準を下回った場合は契約候補者等としない。

2 評価方法

令和7年度加古川駅周辺回遊性等創出業務プロポーザル選定委員会により、下記のとおり評価する。

(1) 企画提案（企画提案書等とプレゼンテーション）業務遂行評価（160点）

① 評価項目及び配点基準

評価項目	評価内容	配点
企画提案		
業務理解度	業務目的、背景及び委託内容を的確に把握・理解し、市の方針に沿う内容となっているか。	20
滞在空間のデザイン・快適性	提案された滞在空間が実施エリアの特性を活かして、利用者にとって快適で心地よい空間を提供し、ユニバーサルデザインや景観との調和が図られているか。	20
滞在空間のニーズへの適合性	令和6年度の社会実験結果を反映した内容となっているか。 また、将来の駅前の道路空間（歩道空間）も含めた滞在空間全体の規模感等が検証できるほか、新しいアプローチにより滞在空間に対する利用者ニーズの深化につながる計画となっているか。	20
滞在空間の管理体制	設置後の管理体制として、盗難や破損に備えた適切な管理方法や保険加入等の対策がとられているか。	20
イベント内容	地域住民や来訪者が交流し、賑わいを感じられるイベントであり、将来の公共空間の活用可能性（活動の用途・規模感等）を検	20

	証できる計画となっているか。	
イベント実施時の安全体制	イベント実施時の安全体制がとられているか。 とりわけ、ベルデモール商店街を歩行者天国化するうえでの交通規制への対応策（警備員、誘導員の配置等）は十分な内容となっているか。	20
提案加点	提案内容に以下の項目が含まれるなど想定以上の成果が期待できるか。 ・プレーヤーの発掘や育成に関連する提案（3点） ・イベントの実施回数が3回以上（3点） ・日常的な賑わい創出の取組に関する提案（2点） ・人流データ等を活用した分析（2点）	10
業務遂行		
実施体制	本業務の遂行にあたり、知見や専門知識、ノウハウを有した人員配置等適切な実施体制となっており、不測の事態に十分なバックアップがある体制となっているか。	20
業務実績	公共空間や道路を活用した滞在空間の創出に関する業務実績があるなど円滑な実施が期待できるか。 ・滞在空間の創出にかかる業務実績 1件2点	10

②得点基準

選定委員会の各委員による企画提案及び業務遂行の評価は下表のとおりとする。

評価	配点（20点）
優れている	4
やや優れている	3
普通である	2
やや劣っている	1
劣る	0

（2）見積額の評価（40点）

見積額（税込）に基づき評価する。評価における計算方法は以下のとおり（小数点以下切り捨て）。

$$\text{評価点} = 40 \text{点} \times \left(\frac{\text{【最低見積金額】} \times 1}{\text{【見積金額】} \times 2} \right)$$

※1 全提案中最も低い見積金額

※2 当該提案者の見積金額